

多文化共生

ブラジル人の就学支援

問い合わせ 学校教育課 (☎08358)

虹の架け橋教室で基礎学力を養成 公立学校への円滑な編入のため

12月1日にスタートした虹の架け橋教室の授業風景。日本語の時間で、プリントに書かれているひらがなや漢字をなぞって書いて、国語の教科書を読んだりして、日本語を学んでいた



不就学や自宅にいるブラジル人の子どもを公立の幼稚園、小・中学校へ円滑に編入させるため、必要な基礎学力を養う「虹の架け橋教室」が開設され、12月1日から授業が始まりました。

教室は市が運営するもので、駅前一丁目の民間ビル内に開設。授業は、月曜日から金曜日までで、授業時間は週30時間です。

日本人や日系ブラジル人の指導員14人が、日本とブラジルの教科書を使い指導。読み・書き、計算などを中心に、社会や理科、図工、体育、音楽などの教科も時間割に組み込まれています。指導には、日本語とポルトガル語の両方の言語を使います。

教室には、幼稚園児から高

校生までの7人のブラジル人の子どもが通っています。そのため、レベルや学習ニーズにあったカリキュラムが組まれ、それに基づいた指導が行われています。

授業料は無料。教室への入学は随時受け付けています。希望する人は学校教育課にお尋ねください。

「市が推進する多文化共生の取り組みの一つで、不就学のブラジル人の子どもたちを、1人でも少なくしたい」と、藤井和郎学校教育課長は話します。

虹の架け橋教室は文部科学省が進める「定住外国人の子どもの就学支援事業」で、全国で23か所が採択され、中・四国地方以西で開設しているのは総社市だけです。



12月2日、市長や大洋開発の樋口社長らがテープカットをしてオープンを祝った

オープン

宿泊・食事・婚礼・日帰り入浴・体育施設部門で営業開始

サントピア岡山総社

HOTEL & RESORT

☎ 0120-310-126



旧ウエルサンピア岡山の施設を落札した大洋開発株式会社(本社:高松市)が12月2日、リゾートホテル「サントピア岡山総社」とし、宿泊や食事、宴会、婚礼、日帰り入浴、体育施設部門などで営業を開始しました。

市は、同社との協定に基づき、平成22年度から平成24年度までの固定資産税を全額免除する支援をしています。

子育て支援

4月から病児保育始まる

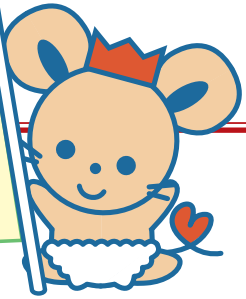
問い合わせ こども課児童保育係 (☎08265)

家庭で看病できない病気の子どもを保育 — 三宅内科小児科医院で実施 —

家庭で看病できない病気の子どもを預かる**病児保育**を4月1日から三宅内科小児科医院(井手919)で開始します。保育園児や幼稚園児、1年生から3年生までの小学生が保育の対象。病気のため、集団保育や学校生活がむずかしい、保護者が仕事の都合などで家庭で看病できないとき、子どもを預かってくれる制度です。

ここでは、保育(食事を含む)を行い、必要に応じて診察や薬の処方も行います。利用するためには事前の登録が必要で、2月中旬から子ども課で登録を受け付けます。詳しくは、こども課までお尋ねください。

病児保育室の愛称を募集



病児保育に使う病児保育室の愛称を募集しています。

応募条件 市内に在住の人で、愛称のどこかに「チュッピー」の文字を入れる

応募方法 愛称とその簡単な説明、住所、氏名、電話番号を記入し、はがきかEメールで応募

応募期限 1月29日(金) (必着)
その他 ネーミング賞として、賞金1万円

申込先・問い合わせ こども課児童保育係 (☎08265、〒719-1192 中央一丁目1番1号、Eメール=kodomo@city.soja.okayama.jp)

家族のきずな

子ども条例制定記念
携帯写真コンテスト

最優秀賞 「幸せ」

岩知道 康将さん(久代)



子ども条例の制定を記念し、「家族のきずな」をテーマに募集した携帯写真コンテストに、89点の応募があり、審査の結果、最優秀賞には、岩知道康将さん(久代)の「幸せ」が選ばれました。

優秀賞は、伊達真理さん(金井戸)の「仲良し3人娘」と、塩尻明美さん(中原)の「パパの爪切り、嬉しいけど怖い」です。

応募していただきました皆さん、ありがとうございました。図書券の当選者は、市のホームページで紹介しています。